

「長寿命化設計による折り畳み自転車」展 開催報告

平成 23 年 2 月 1 日（火）～3 月 27 日（日）、科学技術館 2 階自転車文化センター内（東京都千代田区）にて、「長寿命化設計による折り畳み自転車」展を開催した（なお、東北地方太平洋沖地震の影響により、3 月 12 日～3 月 21 日まで科学技術館は休館、3 月 22 日～3 月 27 日は友の会会員のみ入場可）。開催期間中、計 4,902 人の方に来場していただいた。展示の様子を写真 1 に示す。



写真 1 展示の様子

来場者は、平日は主に遠足で来られる小～中学生、休日は家族連れが多かった。技術的な内容が多いにも関わらず、熱心にメモを取るお客様もいらっしゃったようで、3R に関する事項をはじめ、普段あまり目にする事のない自転車の試験に関するパネルや映像等も、興味を持ってご覧いただけただようである。

今回の展示では、長寿命化設計された折り畳み自転車に関する事項のみであったが、昨今の自転車ブームと共に、自転車の技術的な部分に関して興味をもつ方も増え、また他産業でも話題に上がることが増えた「製品の安全性」についても、今後関心が高まることは必至であろう。今後も当所が実施している試験業務や新技術開発等の取り組みを知っていただく機会を設けることができれば、そういったニーズにも少しは応えることができるのではないかと考える。

以上



本展示会は競輪の補助金を受けて実施したものです

<http://ringring-keirin.jp/>